

CONTENTS

2021年度親和会学生生活動奨励金授与式・受賞団体コメント	03～05
親和会による学生応援企画の実施について	06～09
インターンシップ体験記	10～11
就職活動体験記	12～13
Information	14
Schedule2022年4月～9月・保護者相談窓口のご案内	15

表紙の写真は、親和会学生応援企画「百縁夕食」を行った成就館1階「Café Ryukoku &」の様子です。
写っているメッセージは、親和会役員の皆様から寄せていただいた学生へのメッセージです。
企画の詳細報告は06～09ページに掲載しています。

2021年度親和会学生生活動奨励金授与式

2022年1月24日(月)、龍谷大学深草キャンパスにおいて2021年度親和会学生生活動奨励金の授与式を開催しました。



学生生活動奨励金は、学生の自主的かつ積極的な活動を推奨することを目的として設けられています。今年度は昨年度よりも活動できるようになりましたが、学生たちの活動はまだまだ制限されています。この苦しい状況の中、9団体が親和会学生生活動奨励団体として選ばれました。

今年度の受賞団体は、次ページのとおりです。

授与式では、佐々木浩雄学生部長から、選考結果とともに各団体の成績等を発表していただきました。続いて、各団体を代表して吹奏楽部幹事長の濱長雄太郎さんから、コンクールにおける選曲についての思い、今後の活動への意気込みや抱負など、頼もしい挨拶がありました。また、北條悟親和会長から、「龍谷プライド」に感動したと学生たちへ激励の言葉を贈られました。

なお、例年ならば、海外研修奨学生も第1学期(夏期)と第2学期(春期)の年2回募集を行い、書類選考、面接審査を経て決定し奨学金を授与しておりますが、今年度も海外へ赴くことが難しく、海外研修の募集を中止せざるをえませんでした。

一日も早く、学生たちが気兼ねなく勉学に励み、活動できるようになることを願ってやみません。



学生部長 選考結果報告



賞状授与



学生代表 挨拶

2021 (令和3) 年度 親和会学生生活動奨励金受賞団体一覧

賞	サークル名	主な成績
最優秀賞	(体育局) バドミントン部	第72回全日本学生バドミントン選手権大会 女子団体準優勝
最優秀賞	(体育局) 柔道部	第30回全日本学生柔道優勝大会(女子)3位
最優秀賞	(学術文化局) 吹奏楽部	第69回全日本吹奏楽コンクール大学の部金賞
最優秀賞	(一般同好会) スポーツチャンバラ サークル龍刃会	第27回全日本学生大会新人戦 新人女子団体戦優勝・新人男子団体戦準優勝・個人種目5種目優勝 第14回関西・北陸学生選手権大会 個人種目6種目優勝 第7回近畿学生選手権大会 女子団体戦優勝(2連覇)・男子団体戦優勝(2連覇)・個人種目5種目優勝 第28回全日本学生選手権大会 女子団体戦敢闘賞・男子団体戦優勝(2連覇)・個人種目2種目優勝
優秀賞	(体育局) 硬式野球部	関西六大学野球秋季リーグ戦優勝 第19回大阪市長杯争奪関西地区大学野球選手権大会兼第52回明治神宮野球大会関西地区代表決定戦第2代表決定戦勝利(第52回明治神宮野球大会出場)
優秀賞	(体育局) 端艇部	第48回全日本大学選手権大会 女子シングルスカル優勝(菅沼奈津美)・女子クォドルプル8位・男子舵手付きフォア6位・男子ダブルスカル7位・男子シングルスカル7位(岡本航太郎)・男子クォドルプル8位 第99回全日本選手権大会 女子シングルスカル7位(菅沼奈津美)
特別賞	(体育局) ソフトボール部	第53回西日本大学女子ソフトボール選手権大会3位
特別賞	(体育局) バトン・チア SPIRITS	第43回バントワーリング関西大会金賞 第49回バントワーリング全国大会金賞
特別賞	(体育局) 居合道部	第32回西日本学生居合道選手権大会 4回生の部優勝(落合了介)・3回生の部優秀選手賞(荻諒光)・2回生の部優秀選手賞(菅野知樹)・1回生の部優秀選手賞(柴田晏里・西本敬博)

受賞団体コメント

最優秀賞

体育局

バドミントン部



この度は、このような素晴らしい賞をいただき、ありがとうございます。女子バドミントン部は今年度、全日本学生大会で団体準優勝、ダブルス優勝という成績を収めることができました。大学関係者の方々をはじめサポートしてくださった皆様、常日頃ご指導くださっている監督方に、心より感謝申し上げます。来年度は、目標である全国優勝を成し遂げられるようにチーム一丸となつてがんばります。文武両道精進いたしますので、今後とも応援のほど、よろしくお願ひいたします。

最優秀賞

体育局

柔道部



この度は最優秀賞を授与いただき、誠にありがとうございます。柔道部は、誰からも応援されるチームを目指し、部員24名で日々稽古に励んでいます。今年度は2年ぶりに開催された全日本学生柔道優勝大会においてチーム一丸となって粘り強く戦い、3位に入賞することができました。来年度は今年度達成できなかった「日本一」を必ず成し遂げるために、チーム全体で更に強くなり、誰からも応援されるチームになれるよう日々努力を積み重ねていきます。

最優秀賞

学術文化局

吹奏楽部



この度はこのような賞をいただくことができ、大変光栄です。昨年の10月30日に香川県のレグザムホールで行われた第69回全日本吹奏楽コンクールにおいて、金賞を受賞いたしました。コロナ禍での活動は思うように練習ができず多くの困難がありましたが、金賞という結果を残すことができ、部員一同大変嬉しく思っています。今後も多くの方々に音楽を通して、感謝を届けられるように精進してまいります。

最優秀賞

一般同好会

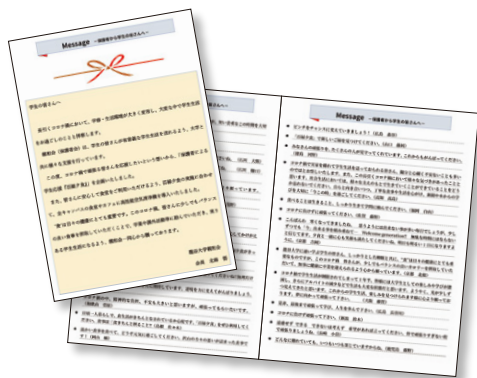
スポーツチャンバラサークル龍刃会



龍刃会は今年度、全日本学生大会男子団体での2連覇をはじめ、数々の大会で結果を残すことができました。そして、これらの成果を認めていただき、今回、最優秀賞に選出されたことを光栄に存じます。ここに至るまで、家族や先輩をはじめ多くの方々を支えていただきました。本当にありがとうございます。今後も龍刃会一丸となって、男子3連覇、女子優勝と更なる飛躍を目指しますので、応援していただきますようお願い申し上げます。

■ 保護者の皆様からの学生への応援メッセージ

親和会役員の皆様から応援メッセージをいただき、利用者にメッセージカードを配付しました。



「百縁夕食」会場に掲示

■ 「百縁夕食」の実施 (12/6 ~ 1/19)

全キャンパス、全学生を対象に実施。1日あたり約600人、24日間合計で約14,000人の学生が利用いたしました。また、本取り組みに賛同いただいた餃子専門店福吉(株式会社時代屋)様から餃子を寄贈いただき、実食提供いたしました。



龍大生協提供メニュー



Café Ryukoku & 提供メニュー



感染防止対策を徹底し夕食を提供

■ お米・果物の無料配付

政策学部今里ゼミがフィールドワークをおこなっている地域(京丹後市宇川地区)でお世話になっている久留自治区長 戸根嘉郎様からお米を、経営学部藤岡ゼミから、産学連携先である早和果樹園の温州みかん、レッドアップル、そうま農園のりんごを寄贈いただき、「百縁夕食」利用者に無料配付いたしました。



■「百縁夕食」実施会場でミニライブ・展示イベントを実施 (12/10～1/17)

下記の4団体に課外活動成果発表をしていただき、約200名の学生が参加しました。

■ ミニライブ

日 時：12/23 (木)

協力団体：マンドリンオーケストラ

場 所：深草キャンパス成就館1階EnSquare



■ 展示イベント

日 時：12/21 (火)～23 (木)

協力団体：ロマンフォト (写真展示)

場 所：深草キャンパス成就館1階EnSquare



日 時：1/12 (水)～14 (金)

協力団体：書道部 (作品展示)

場 所：深草キャンパス成就館1階EnSquare



日 時：12/10 (金)～1/17 (月)

協力団体：ボランティア・NPO活動センター

(活動報告展示)

場 所：深草キャンパス成就館1階EnSquare /
瀬田キャンパス青志館食堂前スペース



■ 全キャンパスの食堂に高性能空気清浄機 (Airdog) 導入

在学生が安心して食事できる環境を整備するため、全キャンパスの食堂 (東京オフィス・大阪梅田キャンパスの食事スペースを含む) に合計36台設置しました。



■「共生のキャンパスづくり」シンポジウムで報告

12月22日、障がい学生支援室が主催する「学生、教職員、学生の人生を応援したい事業所等、みんなで考える大学の学生支援」をテーマとする「共生のキャンパスづくり」シンポジウムで、親和会による学生応援企画について報告いたしました。

例年、開催されているシンポジウムですが、昨今のコロナ禍において様々な活動や社会参加が制限される中、新たに心身の不調を訴える学生の相談が増加していることを踏まえて、今回は複数の学生の現状報告や学生支援全体について、学生・教職員・学外者(約100名が参加)が共に考えるシンポジウムとなりました。

〈共生のキャンパスづくりシンポジウム開催内容〉

- ・入澤学長挨拶
- ・シンポジウムの趣旨説明
- ・話題提供①
「コロナ禍の学生生活～ショートムービー『理由』を作成した理由」
卒業生 河合 祐樹
- ・話題提供②
「コロナ禍における自分の変化、そして大学に求める変化～学生それぞれの思いと学生が考える学生支援ビジョン」
文学部 太田 雄斗
政策学部 松本 愛
文学部 冷田 陸歩
- ・質疑応答、ディスカッション
- ・休憩
(手話サークルLEMON、Ryu-SEI GAP Clear発表)
- ・話題提供③
「コロナ禍の学生支援～百縁夕食の取組」
総務課職員 野村 珠美
- ・話題提供④
「大学生協の学生支援～コロナ禍の取組とこれから求められる学生支援」
龍谷大学生生活協同組合 専務理事 谷口 一宏
- ・質疑応答、ディスカッション
- ・【展示コーナー参加団体】
龍谷大学宗教部、ボランティア・NPO活動センター



提案ビジョンを説明している学生実行委員会
学生実行委員はシンポジウムの企画・運営、その他の支援活動に取り組んでいます。



“Ryu-SEI GAP Clear”の発表
LGBTQの課題に注目し、多様な性に対応できるトイレの実現を目指して、様々な活動を行っています。



「百縁夕食の取組」について報告

インターンシップ体験記



社会学部 社会学科 2年生

こにし ゆうき
小西 優樹さん

インターンシップ先 凸版印刷株式会社
出身高校 滋賀県立彦根東高等学校

——インターンシップに取り組もうと思った動機は何ですか。

現在活躍している社会人の方と接することで、今後の学生生活で成長するために何が必要かという目標を定めたいと思ったからです。大学入学時から新型コロナウイルスによって人と対面で関わる機会が減少し、今まで普通であったことが普通ではなくなりました。この状態で新たに生じた問題を解決することが今後の社会で求められていると考え、インターンシップという社会体験の中で、より具体的な問題解決を社会人の方々と共有したいと思い志望しました。

——インターンシップを振り返って感じたことや実践してよかったことは何ですか。特にコロナ禍での活動で苦労した点や印象に残ったことがあれば教えてください。

今年は残念ながら、オンラインでのインターンシップの参加となり、パソコンを通じてどのように深く相手と関わるかという点を最も意識しました。このオンライン下での問題点はお互い相手の状況を知る方法は画面に映っている情報しかないことで

す。対面では意識せずに行っていた「空気を読む」という行為が、これほど多くの情報を持っていたということに改めて気づかされました。そこでディスカッション時は、対面とオンラインでは状況が異なるということを全員で共有しました。更に意見を出す度に内容を画面上の議事録で共有することで、確認を徹底しました。その結果、コミュニケーションをスムーズにとることができ、活発な議論となり、発表はうまくできました。

——後輩へメッセージをお願いします。

新型コロナウイルスが蔓延している社会をピンチと捉えず、チャンスと考えてください。インターンシップに参加して社会人の方と話しましたが、オンラインという初めての事態に対して、積極的に様々なチャレンジをされています。試行錯誤を繰り返し、即時対応、改善されていました。変化が激しい時代で初めて行うことは失敗をすることもあるかもしれませんが、改善することですべてが良い経験となります。そのため、まずは挑戦してみてください。

親和会では2019年度から「キャリア形成補助金－自己応募型インターンシップ補助金－」に対し、助成を行っています。本制度は①自己応募型インターンシップへの参加または②U・Iターン活動への参加に対し、上限として1人あたり50,000円（交通費と宿泊費の合計額の上限）を補助するものです。

2022年度以降も継続して助成する予定ですので、ぜひご活用ください。利用条件や利用手順など、2022年度の利用方法については、キャリアセンター／インターンシップ支援オフィスへお問い合わせください。



経営学部 経営学科 3年生

おおまえ まゆ
大前 真悠さん

インターンシップ先 **富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社**
出身高校 **岐阜県立益田清風高等学校**

——インターンシップに取り組もうと思った動機は何ですか。

3年生になり、就活に取り組まなければと思いましたが、何から始めていいのか分からず手をつけることができていませんでした。そこで、協定型インターンシップの存在を知りました。2週間という中期間のインターンシップであることと、事前学修と事後学修があることから、より深く企業を知り、学びを深めることができると思いました。その学びは必ず今後に活用できるだろうと思い、本インターンシップに参加しました。

——インターンシップを振り返って感じたことや実践してよかったことは何ですか。特にコロナ禍での活動で苦労した点や印象に残ったことがあれば教えてください。

インターンシップでの大きな成果は、自分の将来像が具体化されたことです。営業体験を通して、切り口を探しながら解決策を考えることのおもしろさや、誰かと一緒に取り組むことで様々な視点を知ることができる楽しさに気づきました。そのため、自

分は、誰かと一緒に取り組み、課題を解決していくような仕事にやりがいを感じるのだと知りました。また、オンラインでのインターンシップを通して、ノンバーバルコミュニケーション（言語以外で行うコミュニケーション）の大事さを感じました。インターンシップの参加者には、良い反応、良い笑顔を見せる方が多くいました。画面内の情報しか届けられないため、より大きなアクションを意識しなければいけなかったことが印象に残っています。

——後輩へメッセージをお願いします。

参加するだけではインターンシップで深い学びを得ることはできません。受け身にならず、自分から積極的に発言し、行動を起こすことで、得られるものは大きくなると考えます。そのようなことが苦手な方もいると思いますが、勇気を出して一歩踏み出せるよう、頑張ってください。また、インターンシップで学んだことをどう活用するかが非常に大事だと思います。参加して終わりにせず、今後につなげられるようなインターンシップにしてください。

龍谷大学で実施するインターンシップは、社会現場での実体験を通して、大学における学びの意義を認識し、学生の自立とキャリア形成を支援する実践的な教育プログラムとして位置づけ、全学的な取り組みとして展開しています。

就職活動体験記



政策学部 政策学科 4年生

ゆあさ あいり
湯浅 愛梨さん

内定先 高知県庁

出身高校 私立土佐塾高等学校

——就職活動を振り返って感じたことや実践して良かったこと、コロナ禍の活動で印象に残ったことは何ですか。

公務員試験は、筆記試験があるのでその対策のために毎日勉強をしていましたが、思うように進まなかったり、周りと自分を比べたりして挫折してしまふようになることもありました。しかし、「家族を喜ばせたい」という気持ちで最後まで諦めずに取り組んだことが自信につながり、辛い時期を乗り越えることができました。また、コロナ禍ということもあり試験対策講座が全てオンライン授業となつて、質問が思うようにできず難しい点もありましたが、講座を何回も見返すことができ理解につながったことが印象に残っています。

——その企業に就職を決めた理由は何ですか。

私は高知県で生まれ育ち、少子高齢化や過疎化により地域が疲弊していく現状を目の当たりにしてきました。そのため、将来は地域の振興、活性化に関わる仕事がしたいと考えるようになり、大学では政策学部部に所属し、地域に関する学びを深めてきました。そのなかで、私が今まで学んできたことを活かしながら、地元である高知県の維持と発展に貢献していくためには、高知県庁で働くことが一番良いと考え就職を決めました。

——就職活動を通じて、印象に残る保護者からのサポートや言葉などありましたら教えてください。

公務員試験の対策をしていくなかで、「もし公務員になれなかったらどうしよう」と不安になることが多々ありました。しかし、家族から「公務員だけが選択肢ではない。挑戦してみてダメだったとしても、他に仕事はたくさんあるよ」と励ましてもらえたおかげで気が楽になり、最後まで頑張ることができました。

——これから就職活動に臨む後輩へメッセージをお願いします。

就職活動は、精神的にも体力的にも辛くなってしまう時があると思います。また、今はコロナ禍ということもあり、友人にも会えず孤独を感じやすい環境です。しかし、全てを一人で抱え込まずに、辛くなったら家族に相談したり、友人と情報交換したりすることも大切だと思います。自分の人生のためにも、後悔のないよう最後まで頑張ってください。



法学部 法律学科 4年生

ふじた まさひろ
藤田 雅大さん

内定先 **東急リパブル株式会社**

出身高校 京都府立山城高等学校

——就職活動を振り返って感じたことや実践して良かったこと、コロナ禍の活動で印象に残ったことは何ですか。

企業・業界研究に加えて、「自分研究」に時間をかけて良かったと思います。自分研究とは就職活動でいう「自己分析」ですが、潜在的な自分の価値観に気づくことができ、他者からも同じことを指摘されたりすると、自分の軸が安定し自信に繋がりました。

コロナ禍で面接がオンラインで行われるなど、自分をアピールする方法が難しくなりましたが、自己分析をしたことで、自分の強みも弱みもしっかりと言語化して伝えることができたと思います。

——その企業に就職を決めた理由は何かですか。

就職活動をする中で、まず営業職に興味をもちました。そして私が興味があった不動産業界で、かつ、自社製品がないゆえに、お客様目線でたくさんの提案ができる仲介営業がしたいと考えました。東急リパブル株式会社に就職を決めた理由は、インターンシップなどのときに会社の方々非常に丁寧に私と接して下さり、営業職としての意識の高さに憧れ、私もここで学びながら働きたいと思ったからです。

——就職活動を通じて、印象に残る保護者からのサポートや言葉などありましたら教えてください。

社会人の先輩としてアドバイスしてもらうことはありましたが、「こうあるべき」というような理想論は言われたことがなく、私がやりたいように就職活動をさせてくれました。

また、面接に行くときは早めに昼食を作ってくれするなど、私の体調管理に気を使い、サポートしてくれたことに感謝しています。

——これから就職活動に臨む後輩へメッセージをお願いします。

私は就職活動に時間をかけて良かったと思っています。他大学の人や社会人との関わりによって、客観的に自分を見ることができず、性格診断などで思わぬ自分を発見することもありました。就職活動をしている最中は失敗もあり、苦しいと感じるかもしれませんが、最後まで全力で取り組みばきっと、やって良かったなと思える進路に出会えるはずですよ。頑張ってください！

Information

■2021年度第2学期(後期)成績表を 保証人様宛に送付します

年2回(3月・9月)、保証人様宛に成績表を送付しております。3月下旬に、第2学期(後期)の成績表を送付いたします。学修状況の確認、親子間のコミュニケーション等にお役立ていただければと思います。

なお、成績表や各種ご案内などを送付させていただくため、送付先住所等に変更がございましたら、「保証人(住所)変更」の手続きを行っていただくようお願いいたします。変更手続きは、所属されている学部教務課にて学生ご本人による手続き(指定用紙等のご提出)が必要です。

■龍谷ミュージアムのご案内

龍谷ミュージアムでは、特定のテーマを設け、様々な角度から仏教を紹介する展覧会を開催しています。また仏教SDGsの実践の場として、学生が運営する「café rita」も営業しています。

親和会(保護者)の皆様は、「親和会だより」をお持ちいただけますと同伴者を含め2名様まで無料で入館できます。裏表紙の龍谷ミュージアム無料ご優待証に記載の期間中、何度でもご利用いただけます。ぜひご来館ください。

◆春季特別展

「ブッダのお弟子さん—教えをつなぐ物語—」
2022年4月23日(土)～6月19日(日)

◆企画展

「岡山・宗教美術の名宝Ⅲ
—岡山の浄土教美術—」(仮称)
2022年7月16日(土)～8月21日(日)

◆秋季特別展

「博覧—近代京都の集め見せるカ—」
初期京都博覧会・西本願寺菟覧会・仏教児童博物館・
平瀬貝類博物館(仮称)
2022年9月17日(土)～11月23日(水・祝)

問い合わせ先：龍谷ミュージアム Tel.075-351-2500
ホームページ：<https://museum.ryukoku.ac.jp/>

※新型コロナウイルスの感染状況により、臨時休館または展覧会を中止させていただくことがあります。

※会場が混雑した場合は、龍谷ミュージアムホームページからの予約を優先させていただきます。

※設備改修工事のため、2022年11月24日～2023年3月末まで休館いたします。

※最新情報は龍谷ミュージアムホームページでご確認ください。

■「全国保護者懇談会」が5月から始まります

下記のとおり、5月22日(日)和歌山での開催を皮切りに全国29会場で開催予定の「全国保護者懇談会」を開催の予定です。プログラムは4月下旬にお送りする「開催案内」をご覧ください。

※出席をご希望の場合は、事前のお申込みが必要です。

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況により予定を変更する場合があります。

2022年度全国保護者懇談会開催(予定)一覧

地域	会場	開催日
北海道	JRタワーホテル日航札幌	7月 7日(木)
宮城	ホテルメトロポリタン仙台	7月 6日(水)
東京	ホテルメトロポリタン エドモント	6月13日(月)
新潟	ホテルオークラ新潟	6月12日(日)
石川	ホテル日航金沢	7月 5日(火)
福井	ホテルフジタ福井	7月 4日(月)
長野	ホテルモンターニュ松本	7月 2日(土)
静岡	ホテルアソシア静岡	6月16日(木)
愛知	名古屋マリオットアソシアホテル	7月 3日(日)
三重	鳥羽国際ホテル	6月15日(水)
滋賀	びわ湖大津プリンスホテル	6月19日(日)
京都	龍谷大学深草キャンパス	5月28日(土)
大阪	ホテルニューオータニ大阪	7月 9日(土)
兵庫	神戸メリケンパークオリエンタルホテル	6月 6日(月)
奈良	奈良ホテル	6月24日(金)
和歌山	ホテルグランヴィア和歌山	5月22日(日)
島根	松江エクセルホテル東急	6月23日(木)
岡山	ホテルグランヴィア岡山	7月11日(月)
広島	ホテルグランヴィア広島	7月12日(火)
山口	山口グランドホテル	6月21日(火)
徳島	JRホテルクレメント徳島	6月 3日(金)
香川	JRホテルクレメント高松	6月 4日(土)
愛媛	ANAクラウンプラザホテル松山	6月27日(月)
高知	ホテル日航高知旭口イザル	6月28日(火)
福岡	ホテルニューオータニ博多	7月14日(木)
長崎	ヒルトン長崎	7月15日(金)
熊本	ホテル日航熊本	5月31日(火)
大分	ホテル日航大分オアシスタワー	6月20日(月)
鹿児島	SHIROYMA HOTEL kagoshima	5月30日(月)

Schedule [2022年4月～9月]

月	内容	日にち	対象
4月	学年始	1	全学共通
	入学式	1	文・済・営・法・政・国・各大学院(実践真宗含む)・短
		2	先・社・農・各大学院
	履修指導期間	1・3～6	先・社・農・各大学院
		2～6	文・済・営・法・政・国・各大学院(実践真宗含む)・短
	前期授業開始	7	短
	授業開始(第1学期・第1クォーター)	7	学部・大学院
授業実施日	29(昭和の日)	全学共通	
5月	履修辞退受付期間	12・13	短
	履修辞退受付期間(第1学期・第1クォーター)	9～13	学部・大学院
	降誕会	11・14・15	全学共通 (11日5講時以降休講、14日授業実施日)
	創立記念日・降誕会法要	21	全学共通(終日休講)
6月	第2クォーター授業開始	3・6・9・11・14・15	先
	履修辞退受付期間(第2クォーター)	20～24	先
7月	授業実施日	18(海の日)	短
	集中補講実施日	18(海の日)	学部・大学院
	集中補講日	22	学部・大学院
	前期定期試験期間	19～22・25 ※24・31予備日	短
	前期授業終了	23	短
	第1学期授業終了	27	学部・大学院
	第1学期定期試験期間	28～8/3 ※31・8/4予備日	学部・大学院
夏期休業	26～9/9	短	

月	内容	日にち	対象
8月	夏期休業	5～9/8	学部・大学院
	一斉休暇	11～18	全学共通
	追試験期間	20	先・農(食品栄養)
23～25		全学共通	
9月	第2学期開始	9	学部・大学院
	後期授業開始	10	短
	履修指導期間	9～16	学部・大学院
	9月卒業式・学位授与式・入学式	16	全学共通
	第2学期・第3クォーター授業開始	17	学部・大学院

※略称

「文」=文学部	「済」=経済学部
「営」=経営学部	「法」=法学部
「政」=政策学部	「理」=理工学部
「先」=先端理工学部	「社」=社会学部
「国」=国際文化学部・国際学部	「農」=農学部
「短」=短期大学部	
「学部」=全学部(短・大学院除く)対象	
「大学院」=全研究科対象	
「全学共通」=学部・大学院・短の全対象	



Schedule [保護者用]

開催日	内容
5月 9日(月)	2021年度第3回役員会
5月11日(水)～18日(水)	2022年度【第61回】定期総会(Web審議)

開催日	内容
5月～7月	全国保護者懇談会(全国28ヶ所で開催)
7月9日(土)	大学懇談会(全国保護者懇談会大阪会場)

■保護者相談窓口のご案内

親和会では保護者(保証人)の皆様の疑問にお応えるため、専用電話とメールアドレスを設けております。親和会事業についてはもちろんのこと、大学に関するお問い合わせやご相談、ご要望など、お気軽にお寄せください。

保護者
相談窓口

専用電話：075-645-2780 (9時～17時[土・日・祝日、大学一斉休暇日 休業])

メールアドレス：sinwakai@ad.ryukoku.ac.jp

ホームページ：https://www.ryukoku.ac.jp/link/parents.html

ブランドストーリー

世界は驚くべきスピードでその姿を変え、
将来の予測が難しい時代となっています。
いま必要なことは、「学び」を深めること。
「つながり」に目覚めること。
龍谷大学は「まごころある市民」を育てていきます。

自らを見つめ直し、他者への思いやりを発動する。
自分だけでなく他の誰かの安らぎのために行動する。
それが、私たちが大切にしている
「自省利他」であり、「まごころ」です。
その心があれば、激しい変化の中でも本質を見極め、
変革への一歩を踏み出すことができるはず。

探究心が沸き上がる喜びを原動力に、
より良い社会を構築するために。
新しい価値を創造するために。

私たちは、大学を「心」と「知」と「行動」の拠点として、
地球規模で広がる課題に立ち向かいます。
1639年の創立以来、貫いてきた進取の精神、
そして日々積み上げる学びをもとに、様々な人と手を携えながら、
誠実に地域や社会の発展に力を尽くしていきます。

豊かな多様性の中で、心と心がつながる。人と人が支え合う。
その先に、社会の新しい可能性が生まれていく。
龍谷大学が動く。未来が輝く。

You, Unlimited

龍谷大学の教育

あらゆる「壁」や「違い」を乗り越えるために、「まごころ」を持ち、
「人間・社会・自然」について深く考える人を育む。
それが、龍谷大学の教育のあり方です。

自分自身を省み、人の痛みに感応して、
他者を受け入れ理解する力を持つ。
人類が直面するリアルな課題と真摯に向き合う。
そして様々な学びを通じて本質を見極める目を養い、
自らの可能性を広げていきます。

親和会・親和会だよりに関するご意見、ご要望などは下記までお寄せください。

龍谷大学 親和会事務局

編集：龍谷大学 親和会だより編集委員会

〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67

Tel：075-645-7888 Fax：075-642-8867

Mail：sinwakai@ad.ryukoku.ac.jp

<https://www.ryukoku.ac.jp/link/parents.html>



**RYUKOKU
UNIVERSITY**